

1 新型コロナウイルス感染症対策事業（令和3年当初予算計上分）

**市民のコロナワクチン接種に全力をあげつつ
生活困窮者支援、地域経済回復のための施策を実施**

予算規模: 6億 111万円

令和3年度当初予算に計上した事業

(単位: 千円)

No.	事業名	事業費	財源			主管課
			国県支出金	その他	一般財源	
1	コロナワクチン接種事業	302,510	302,510			健康推進課
2	生活困窮者への食料支援	1,000			1,000	福祉相談課
3	フードドライブ事業補助員人件費補助	1,059			1,059	福祉相談課
4	住居確保給付金	4,484	3,362		1,122	福祉相談課
5	福祉事業所サービス継続・再開支援	1,000			1,000	社会福祉課
6	医療機関診療継続・再開支援	1,000			1,000	健康推進課
7	児童福祉施設、感染症対策備品等購入	13,010	12,556		454	子育て支援課
8	生涯学習センタートイレ手洗い器自動水栓化工事	1,242			1,242	文化交流課
9	事業者が支払う家賃の補助	40,000			40,000	商工振興課
10	非対面型ビジネスモデル転換支援	2,000			2,000	商工振興課
11	キャッシュレス決済機器導入支援	5,000			5,000	商工振興課
12	地域コミュニティカードポイント還元	4,200			4,200	商工振興課
13	中小企業融資預託金の増額(5億→7億)	200,000		200,000		商工振興課
14	コロナ対策資金「特別経営安定化資金」利子補給	23,693			23,693	商工振興課
15	農業収入保険加入支援	915			915	農政課
新型コロナウイルス対策 R3第1弾 合計		601,113	318,428	200,000	82,685	

※上記のNo.は、次ページ以降のNo.に対応しています。

No.	1
-----	---

コロナワクチンの円滑接種に取り組みます

(事業概要)

市内医療機関における個別接種とともに、ロジテックアリーナ(伊那市民体育館メインアリーナ)を主会場に、集団接種を実施します。同じくワクチン接種予約など、市民の皆様からの問い合わせに対応する「コールセンター」を運営します。

接種会場・コールセンターの設営	82,916 千円
案内通知等作成・発送	6,840 千円
人員体制の整備(医師、看護師、事務補助員など)	120,619 千円
医療機関で接種する場合の接種委託等	92,135 千円

歳出 予算額	302,510千円	区分	国庫補助事業	主管	健康 推進課
-----------	-----------	----	--------	----	-----------

No.	2
-----	---

困窮世帯向けの食料支援用に保存食セットを購入します

(事業概要)

新型コロナウイルス感染症の影響で生活が苦しい世帯に食料支援を行うため、保存食セットを購入します。

予算額:1セットあたり3,200円として約300セット
 保存食セットの内容:白米パック、レトルト食品、缶詰など

※令和2年度コロナ対策第2弾(6月補正:1,000千円)、同第9弾(1月補正:321千円)の継続事業です。

歳出 予算額	1,000千円	区分	市単独事業	主管	福祉 相談課
-----------	---------	----	-------	----	-----------

No.	3
-----	---

社会福祉協議会にフードドライブ運営費用を補助します

(事業概要)

現在伊那市では、ご家庭で余っている食料品を寄附していただき、社会福祉協議会を通じて生活困窮者にお届けする「フードドライブ事業」を実施しています。このフードドライブ事業に関わる社会福祉協議会の職員の人件費相当分を補助します。

フードドライブ事業に従事する社会福祉協議会職員1名の人件費 1,059 千円

※令和2年度コロナ対策第9弾(1月補正:454千円)の継続事業です。

※フードドライブ事業にご賛同いただき、食料を寄附していただける個人・法人の皆様は、伊那市役所福祉相談課、または伊那市社会福祉協議会にお問い合わせください。

歳出 予算額	1,059千円	区分	市単独事業	主管	福祉 相談課
-----------	---------	----	-------	----	-----------

No.	4
-----	---

住居確保給付金を支給します

(事業概要)

離職や休業により収入が減少し、収入基準に当てはまるなど、一定の要件を満たした方に対して家賃の一部を補助します。

対象者: 離職、廃業から2年以内または休業により収入が減少した方など

新規申請24件、延長14件、再延長9件を見込む

※令和2年度には、当初予算(500千円)、コロナ対策第2弾(6月補正:3,695千円)、同第7弾(12月補正②:4,620千円)、合計8,815千円で予算化していた事業です。

歳出 予算額	4,484千円	区分	国庫補助事業	主管	福祉 相談課
-----------	---------	----	--------	----	-----------

No.	5
-----	---

福祉事業所のサービスの継続・再開を支援します

(事業概要)

新型コロナウイルスへの感染等で休業等を余儀なくされた介護・障害福祉事業者のサービスの継続や再開への取り組みを支援します。

補助額: 1施設あたり20～30万円を予定

予算額: 20万円×5事業所として 100万円

※令和2年度コロナ対策第9弾(1月補正:1,000千円)の継続事業です。

歳出 予算額	1,000千円	区分	市単独事業	主管	社会 福祉課
-----------	---------	----	-------	----	-----------

No.	6
-----	---

医療機関の診療の継続・再開を支援します

(事業概要)

新型コロナウイルスの院内感染等により休業等を余儀なくされた医療機関の診療の継続や再開への取り組みを支援します。

補助額: 1医療機関あたり20～30万円を予定

予算額: 20万円×5医療機関として 100万円

※令和2年度コロナ対策第9弾(1月補正:1,000千円)の継続事業です。

歳出 予算額	1,000千円	区分	市単独事業	主管	健康 推進課
-----------	---------	----	-------	----	-----------

No.	7
-----	---

児童福祉施設の感染症対策備品、消耗品を購入します

(事業概要)

国県の補助金を活用して、市内の児童福祉施設において、新型コロナウイルス感染症対策用の備品、消耗品を購入します。

- (対象施設等) ①公立・私立保育園(公立19園、私立4園) 11,500千円
 ②子育て支援センター(5か所)、ファミリーサポートセンター 910千円
 ③子どもの生活・学習支援事業分(さくら教室、ふれあい食堂) 600千円

※令和2年度コロナ対策第3弾(6月追加補正:16,515千円)、同第4弾(7月補正:1,893千円)の継続事業です。

歳出 予算額	13,010千円	区分	国県補助事業	主管	子育て 支援課
-----------	----------	----	--------	----	------------

No.	8
-----	---

生涯学習センタートイレ手洗い器自動水栓化工事

(事業概要)

生涯学習センターにおいて、新型コロナウイルス感染予防対策として、トイレの手洗い器を自動水栓化します。

(工事箇所) 5階から8階まで 計24基

歳出 予算額	1,242千円	区分	市単独事業	主管	文化 交流課
-----------	---------	----	-------	----	-----------

No.	9
-----	---

事業者が支払う店舗等の家賃を補助します

(事業概要)

売上が一定程度減少している事業者に対して、店舗等の家賃の一部を補助します。

対象者:次のいずれにも該当する事業者

- ①市内に所在する店舗等を賃借し、家賃を支払っている事業者
- ②前年又は前々年の同月対比で売上が50%以上減少していること
(令和2年11月から令和3年4月までの間のいずれか1月を比較)

補助額:月額家賃の1/2×6か月 補助限度額:20万円

※令和2年度で国が実施した家賃支援給付金及び市のコロナ対策第2弾(6月補正:19,000千円)を引き継ぎ、市独自の制度として再支援します。

歳出 予算額	40,000千円	区分	市単独事業	主管	商工 振興課
-----------	----------	----	-------	----	-----------

No.	10
-----	----

非対面型ビジネスモデルへの転換を支援します

(事業概要)

コロナウイルス感染症に対応するため、市内製造事業者が、販路開拓を目的に営業形態を対面型から非対面型に転換する費用を支援します。

対象者 : 市内に事業所を有する中小製造事業者

対象事業: ECサイト開設費用、オンライン商談システム費用、PR動画作成費用など

補助額 : 対象経費の1/2 上限10万円(20件の申請を想定)

歳出 予算額	2,000千円	区分	市単独事業	主管	商工 振興課
-----------	---------	----	-------	----	-----------

No.	11
-----	----

キャッシュレス決済機器の導入に対して支援します

(事業概要)

コロナウイルス感染予防として、非接触による支払いが可能なキャッシュレス決済機器の導入に対して支援します。

対象者 : 市内に事業所を有する小規模事業者

対象機器: クレジットカード、電子マネーなどのキャッシュレス決済機器

補助額 : 対象経費の2/3 上限10万円(50件の申請を想定)

歳出 予算額	5,000千円	区分	市単独事業	主管	商工 振興課
-----------	---------	----	-------	----	-----------

No.	12
-----	----

地域コミュニティカード ポイント還元の一部を補助します

(事業概要)

「い〜なちゃんカード」、「たかとおカードおつかいくん」の使用に応じて付与するポイント還元の一部を、カード運営組織に補助します。

補助率等: 5%ポイント還元のうち3%

補助期間: 令和3年4月1日から令和3年9月30日までの6か月間

※令和2年度コロナ対策第2弾(6月補正: 4,191千円、R2.7月~R3.1月)、同第8弾(12月追加補正: 2,183千円、R3.2月~R3.3月)の継続事業

歳出 予算額	4,200千円	区分	市単独事業	主管	商工 振興課
-----------	---------	----	-------	----	-----------

No.	13
-----	----

中小企業融資預託金を2億円増額します

(事業概要)

中小事業者が事業に必要な資金を円滑に調達できるよう、金融機関に融資の原資を預託します。令和2年度の預託金5億円に対して、令和3年度は7億円を預託します。

令和2年度当初:金融機関への預託額5億円×預託倍率5倍＝融資25億円
 令和2年度8月～:金融機関への預託額5億円×預託倍率7倍＝融資枠35億円
 令和3年度当初:金融機関への預託額7億円×預託倍率5～7倍＝前年度以上の融資枠確保

※令和3年度の預託倍率は、今後金融機関と協議します。

歳出 予算額	200,000千円	区分	市単独事業	主管	商工 振興課
-----------	-----------	----	-------	----	-----------

No.	14
-----	----

コロナ対策資金「特別経営安定化資金」利子補給

(事業概要)

市のコロナ対策資金(特別経営安定化資金)を借り入れた中小企業者に対して、令和3年中に支払った借入金の利子を補助します。

対象件数(融資実行事業者数):179件(見込みを含む)

※令和2年度コロナ対策第7弾(12月補正②:13,030千円)の継続事業です。

歳出 予算額	23,693千円	区分	市単独事業	主管	商工 振興課
-----------	----------	----	-------	----	-----------

No.	15
-----	----

農業収入保険の保険料を補助します

(事業概要)

新型コロナウイルス感染症のように、農家の努力では避けられないリスクによる収入減少を補償する「農業収入保険」の保険料を、今年度の加入手続に限り補助します。

対象者:伊那市に居住する農業収入保険の新規加入者(青色申告を行っている者に限る)
 補助率等:122千円×15件×補助率50%＝915千円

※令和2年度コロナ対策第2弾(6月補正:4,507千円)の継続事業です。

歳出 予算額	915千円	区分	市単独事業	主管	農政課
-----------	-------	----	-------	----	-----